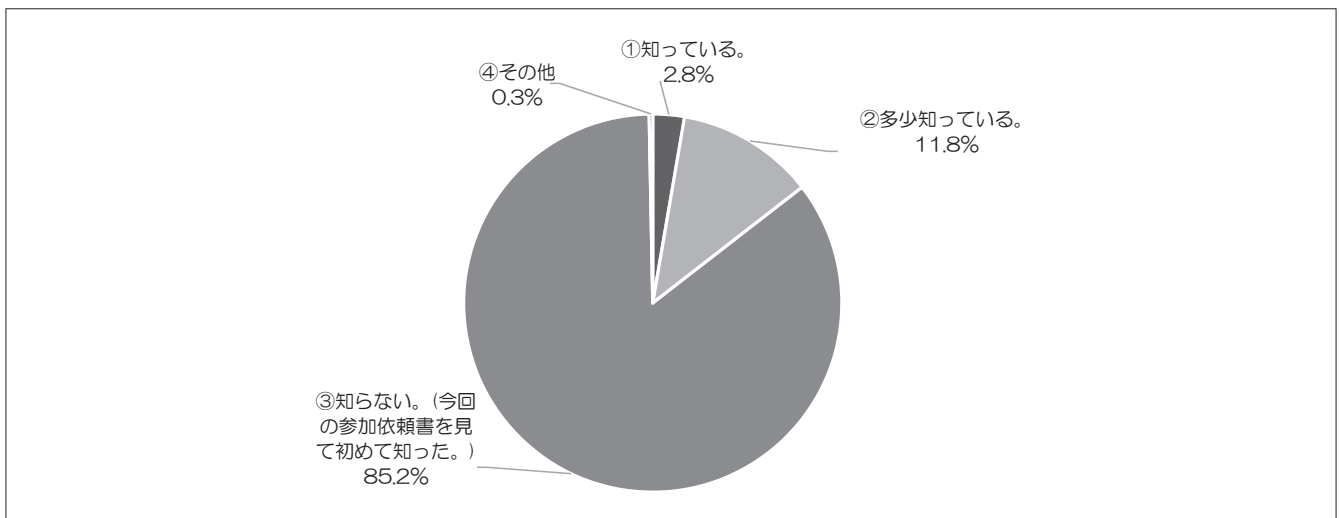


Ⅱ アンケート結果

1 「みたかまちづくりディスカッション」アンケート（参加依頼書に同封）

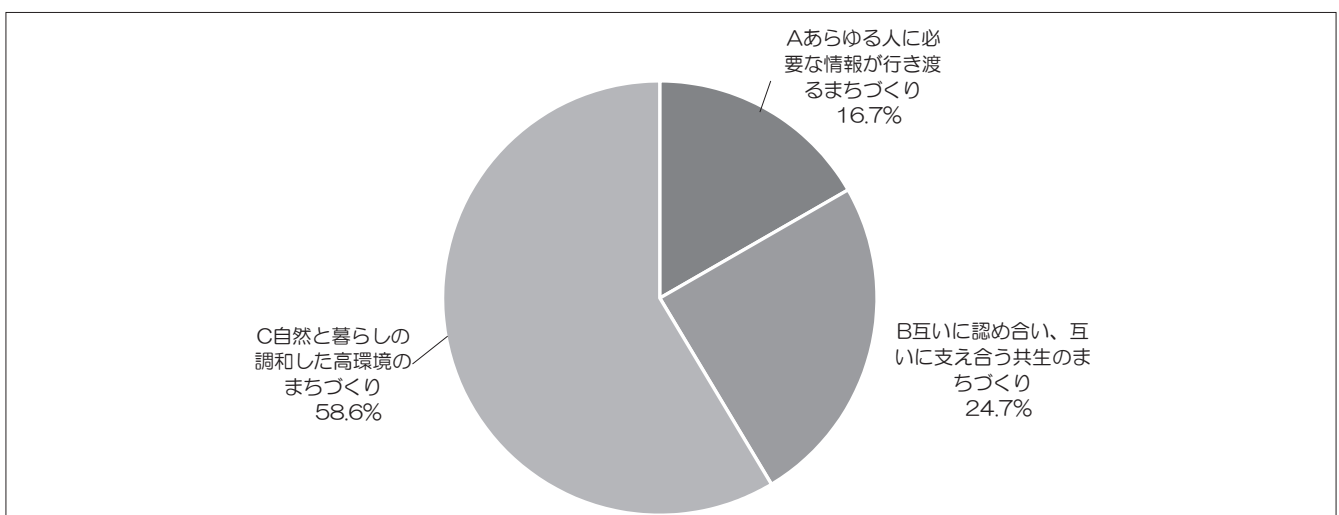
(1) 現在、三鷹市が第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けて取り組んでいることを知っていますか？（有効回答数=399）

回 答	人 数	割 合
① 知っている。	11人	2.8%
② 多少知っている。	47人	11.8%
③ 知らない。(今回の参加依頼書を見て初めて知った。)	340人	85.2%
④ その他	1人	0.3%



(2) みたかのまちづくりで、関心のあるテーマは何ですか？（有効回答数=215）

回 答	人 数	割 合
A あらゆる人に必要な情報が行き渡るまちづくり	36人	16.7%
B 互いに認め合い、互いに支え合う共生のまちづくり	53人	24.7%
C 自然と暮らしの調和した高環境のまちづくり	126人	58.6%

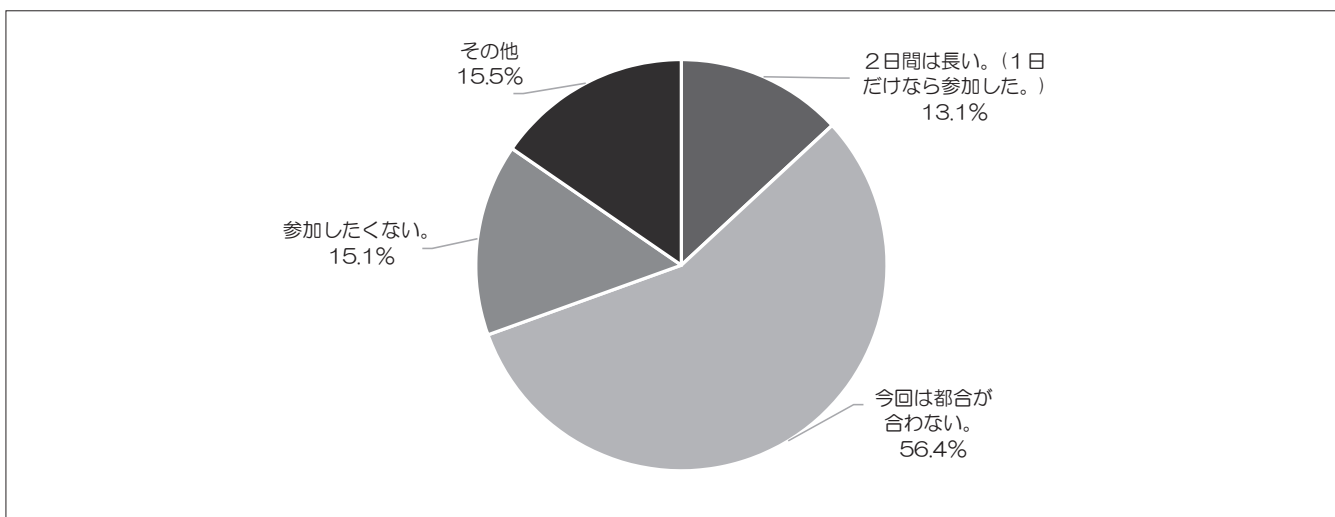


D その他、関心のあるテーマ

- ・子育て支援、教育
- ・健康、長寿、未病
- ・福祉、介護サービスの充実
- ・認知症、生活習慣病の予防
- ・防災、防犯対策
- ・若者の居場所づくり
- ・駅前再開発
- ・市庁舎建て替えはどうなったのか
- ・商店街の活性化
- ・財政、税金の使い道
- ・ゴミの分別や減量方法
- ・スポーツの振興

(3) (不参加の方のみ) 今回の取り組み日程について (有効回答数=291)

回 答	人 数	割 合
① 2日間は長い。(1日だけなら参加した。)	38人	13.1%
② 今回は都合が合わない。	164人	56.4%
③ 参加したくない。	44人	15.1%
④ その他	45人	15.5%



④ その他の理由

- ・業務多忙 ・仕事が休めない ・土日が仕事 ・単身赴任中
- ・移転し、市民ではない ・転出予定
- ・子どもが0歳児 ・乳児の託児がないため
- ・病気、高齢のため ・体調が悪い ・1人では参加できない
- ・足腰が弱い ・身体障がい者、車いすのため ・介護のため
- ・土日が潰れるのはきつい、2週に渡っての方が良い。

- ・東京にいない
- ・基本計画を知らないので意見が言えない
- ・日本語ができない
- ・拘束時間が長い ・金額が少ない。
- ・もっと早く知らせてほしい

(4) ご意見・ご要望などがありましたら、ご自由にお書きください。

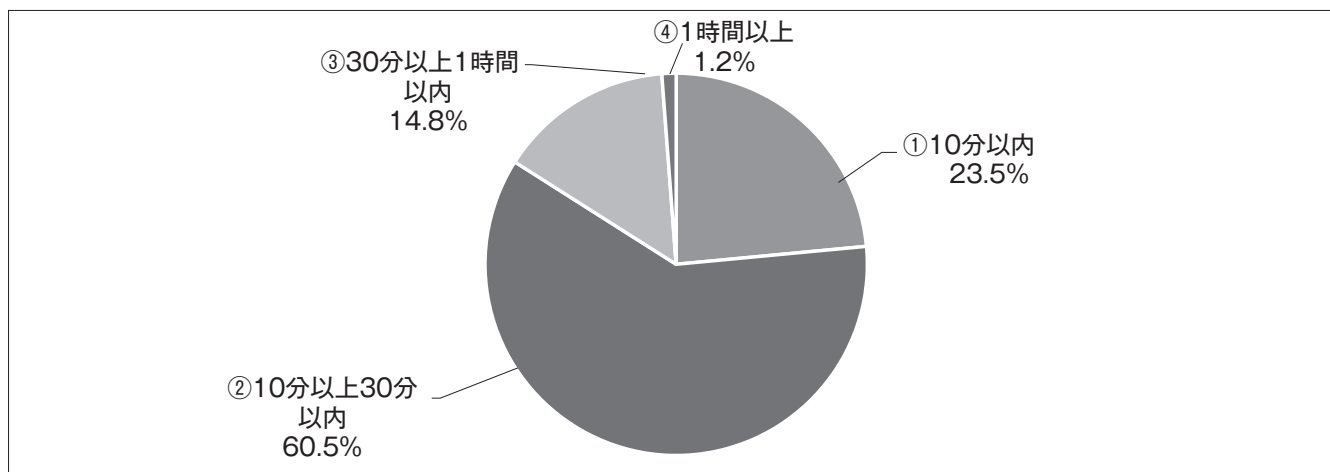
- ・人口減少は悪いことなのか
- ・自治体は今後どんな役割を求められるのか
- ・あれもこれもの施策はムリ
- ・国からの規制をどの位はずすか
- ・独自性＝独立性を高めることが可能か
- ・近隣自治体との連携強調は考えなくてよいのか
- ・財源を考えると行政責任者の1任期（4年）でひとつの製作を実行すべき
- ・公的支援と自己責任のバランスのとり方は
- ・自然を大切にしながら歩きやすい道路の整備や車イスでも生活しやすい整備
- ・公共のドッグランや犬を使ったボランティアに参加したいのでそういった設備を希望します。
- ・緑豊かな三鷹市＝井の頭公園、ジブリ美術館のイメージが強く、もっと他に良い場所も市外から来る人に伝えられると良いのかなと感じています。
- ・子育て世代に優しい市、働く家族に対しては割と厳しい状況。主人と行きたいと思っていた催しも平日だったため行けないことがありました。
- ・若い方ってどれくらい参加されるのか・・・気になります。
- ・三鷹市の最近の統計などを教えていただけると、客観的に考えるのに役立つかなと思います。
- ・三鷹市のこれまでの取り組みなど。わたしもこの場を通して他の人や三鷹市の意見を聞いて話し合えたら嬉しいです。
- ・SUBARU を利用したいと思いますが、アクセスが不便でほとんど利用していません。三鷹駅からの直行バスがあれば利用頻度が高まるかと思います。
- ・広報車の拡声器からの声は大体聞き取れません。
- ・いちょうの街路樹は晩秋に葉が落ちて年寄世帯では歩道の掃除が追いつきません。
- ・いろいろな困りごとをどこに言えばよいのかわかりません。
- ・もっと幅の広い教育。見守る大人の見識を高く、大人も学ぶ意欲が欲しい。
- ・外環と市政の関係が知りたい。
- ・新しい道路（含 外環）の建設が進んでいますが、周辺の自然や農業への影響が懸念されます。
- ・市への要望があってもどの窓口言えばよいか、行っても現状では難しいと断られることも多いので、もっと明確にどこに行ったら検討してもらえるかを示してほしい。
- ・車イスで外出していると歩道の狭さや通りにくいと感じることがあり、歩道の整備や駐輪場（最近が増えてきたと思いますが）の整備がもっと拡充すれば安心して外出できます。
- ・「認知症、生活習慣病の予防」をうたう市
- ・市民に寄り添う感覚を、市政に携わる方には持っていただきたいです。
- ・身近な問題として路上喫煙の禁止、東八道路、外環道インター開通に伴う交通量の増大に対して住民の生活環境をどのように守っていくか等。
- ・マンション建設が活発で、今後の人口流入にどう対応するのか。

- ・ 障害者（精神、高機能自閉症）のために情緒学級を新設してほしい（他市では情緒学級はある）。
- ・ 自分の住む市について一般市民が意見を伝える場や話し合う場があるのはとても素敵なことだと思います。
- ・ 道路の利便性、安全性の確保、拡幅と交差点の整備（特に東八道路との接続）
- ・ 街作りも人間も質の高さをめざし長期的な計画が必要だと思う。
- ・ 抽選に漏れたとしても、情報提供をして頂ければ、ネットを通じて、意見程度はメール出来るかと思えます。
- ・ 三鷹にはあまり買い物が出来る店が少ない。どんどん減っていますので集客できる様な大型店があると良いと思う。（マンション等はたくさん出来ている一方で）
- ・ 良い街とは何かという事をみんなと考えてみたいと思い参加を希望しました。
- ・ 市内にある小学校・中学校などの公共施設は、市の防災拠点の一つとされていると思います。そんな防災拠点、が数十年も手付かずだったり、耐震補強工事のみだったり、財源だけの都合で半端な工事しかされていない様に思います。
- ・ ひきこもり、不登校…どう考えていけばいいの！
- ・ 色々なお知らせが多くわかりにくい。
- ・ 30もある地区公会堂が生かされていない。
- ・ 駅中心に何か象徴的な施設があってもよいのではないのでしょうか？武蔵野プレイスのように、人が学び、交流し、活動できる拠点を増やしてほしいです。
- ・ ごみの分別方法に毎日頭を悩ませています。特にプラか燃えるゴミの判断は「広報みたか」に書いてある程度の説明ではわかりません。再利用の工程や燃えるゴミが出す物質など映像で説明するイベントを随時やってほしい。
- ・ 三鷹市に生まれ育ち今も住んでいます、環境は悪くなっています。自然が残る場所を、安全な遊び場を。道路が狭く、歩道がない、右折信号がなく、道路がこむ、事故につながります。
- ・ 高齢者にとって道路がでこぼこしていて転びやすくなっている、杖をついて歩けない、(介護)のカートも危ない、集まる場所がない。
- ・ 三鷹市役所のアクセスが悪い。駅（三鷹駅、三鷹台の駅、井の頭公園駅）のそばには無理でしょうか？立地が悪すぎます。
- ・ 三鷹の良いところは都心に近いにもかかわらず、野川公園や井の頭公園など自然に触れられる点かと思えます。
- ・ 歩道幅が狭く歩行者と自転車の境がほとんどない気がしました。東八道路のように、自動車道路、自転車道、歩行者用等交通環境の良いところと旧道、吉祥寺道路等は自転車の進行方向のマークもあまり見かけません。
- ・ イベントを開きやすい場所があればおもしろい活動が広がると同時に、お子さんや、お年寄り、地域の人々が孤立せず、いざという時には協力し合うことができるきっかけになると感じました。
- ・ 「ただ生きていてだけで人とのつながりや居場所がない」という状況は無い、というのが理想だと思います。
- ・ 低予算で、できる三鷹のまちづくり
- ・ 三鷹駅周辺の緑化
- ・ 自然の領土を減らし人の住処を増やすことが本当に人間の幸せに繋がることなのかという点でも関心が高いです。
- ・ 年代による垣根の低い、交流のある町づくり
- ・ すべての人に居場所がある町づくり
- ・ すべての市民が人権を守られ、自由に安心して暮らせる街。子供が環境によってチャンスを失わないように。

2 「みたかまちづくりディスカッション」 手上げアンケート（令和元年11月2日実施）

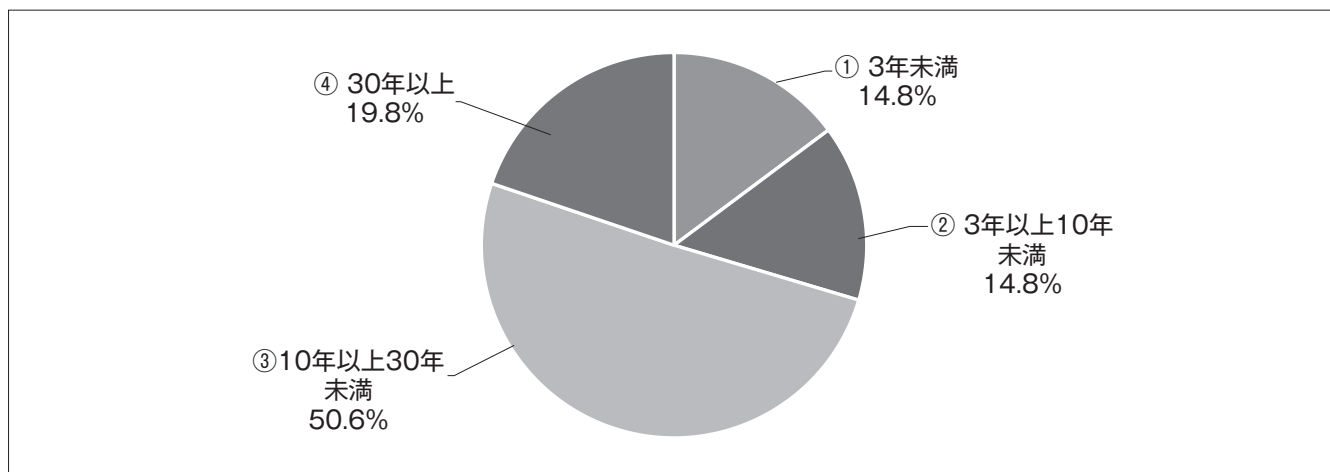
（1）ご自宅からこの会場まで、どのくらい時間がかかりましたか？（有効回答数=81）

回 答	人 数	割 合
① 10分以内	19人	23.5%
② 10分以上30分以内	49人	60.5%
③ 30分以上1時間以内	12人	14.8%
④ 1時間以上	1人	1.2%



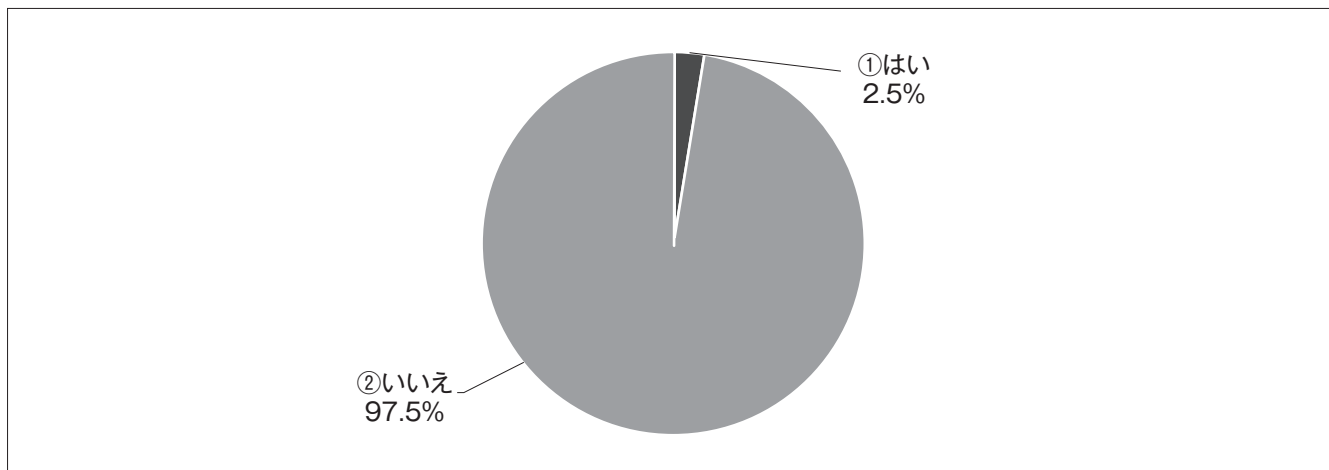
（2）三鷹にお住まいになって、何年くらい経ちますか？（有効回答数=81）

回 答	人 数	割 合
① 3年未満	12人	14.8%
② 3年以上10年未満	12人	14.8%
③ 10年以上30年未満	41人	50.6%
④ 30年以上	16人	19.8%



(3) これまで、このような行政の呼びかけによる市民会議に参加したことはありますか？
(有効回答数=81)

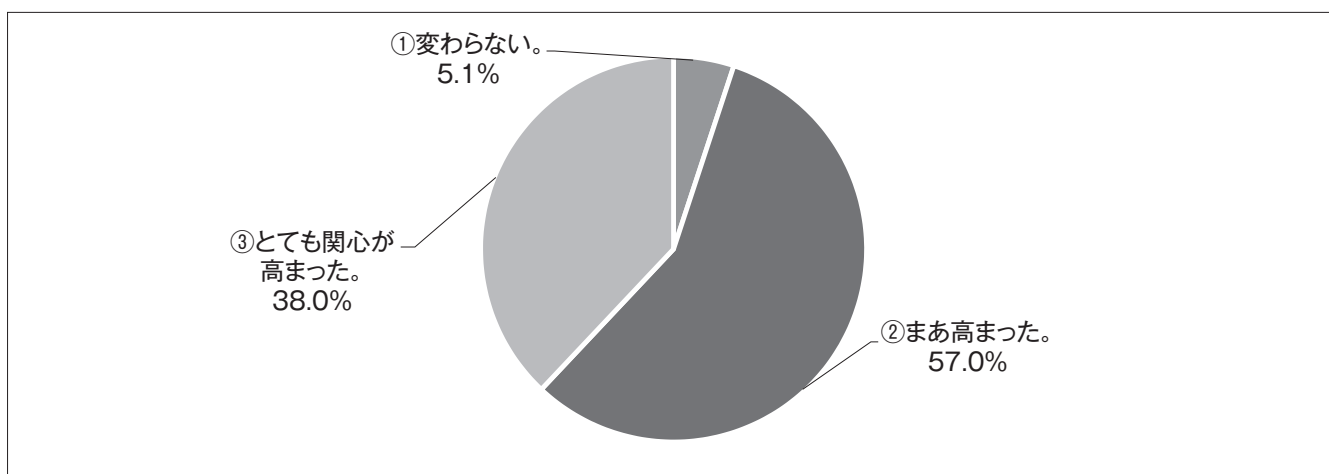
回 答	人 数	割 合
① はい	2人	2.5%
② いいえ	79人	97.5%



3 「みたかまちづくりディスカッション」 手上げアンケート（令和元年11月3日実施）

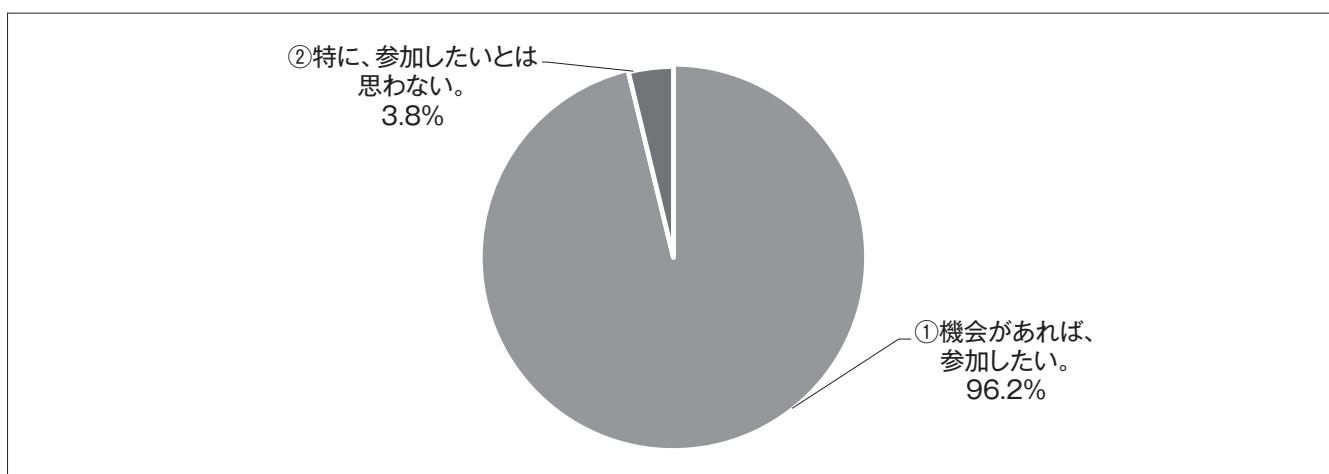
(1) 昨日と今日の2日間のディスカッションを通して、みなさんの、三鷹のまちづくりへの関心はどのように変化しましたか？（有効回答数=79）

回 答	人 数	割 合
① 変わらない。	4人	5.1%
② まあ高まった。	45人	57.0%
③ とても関心が高まった。	30人	38.0%



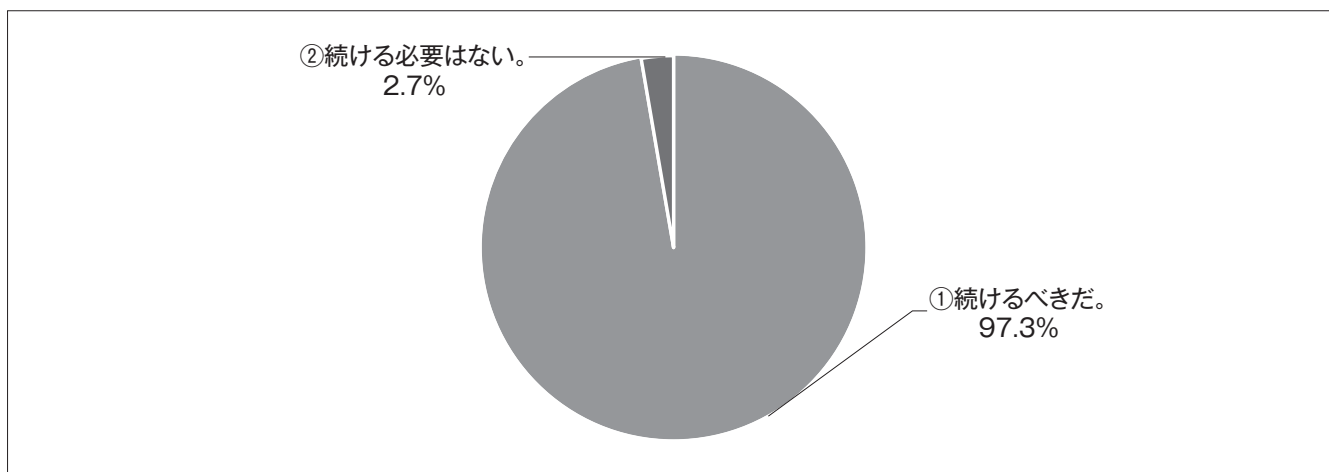
(2) みなさんが、今回のまちづくりディスカッションのように、今後、市政に参加する機会があれば、参加したいと思いますか？（有効回答数=79）

回 答	人 数	割 合
① 機会があれば、参加したい。	76人	96.2%
② 特に、参加したいとは思わない。	3人	3.8%



(3) 三鷹市の市民参加方式として、今回のような無作為抽出によって参加を依頼する市民参加の取り組みを、今後も続けていった方が良いと思いますか？
(有効回答数=74)

回 答	人 数	割 合
① 続けるべきだ。	72人	97.3%
② 続ける必要はない。	2人	2.7%

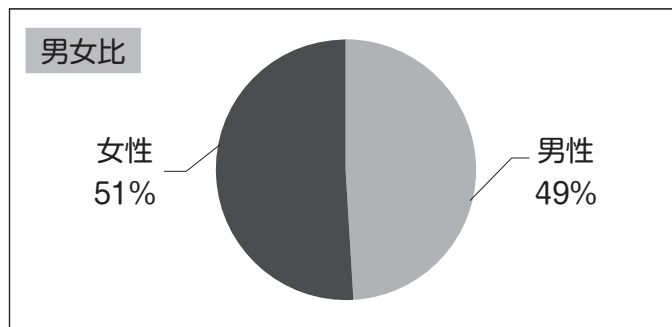


Ⅲ 参加者統計

1 東京都 三鷹市 平成31年4月1日現在 各種人数割合

データ（ただし、男女比及び地域別の人数は17歳以下も含む）

男女比	男性	女性	合計
人数	91,748人	95,823人	187,571人
割合	48.9%	51.1%	100.0%

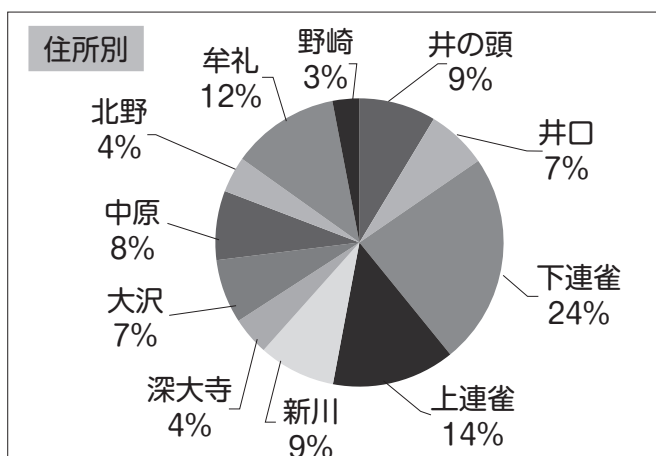
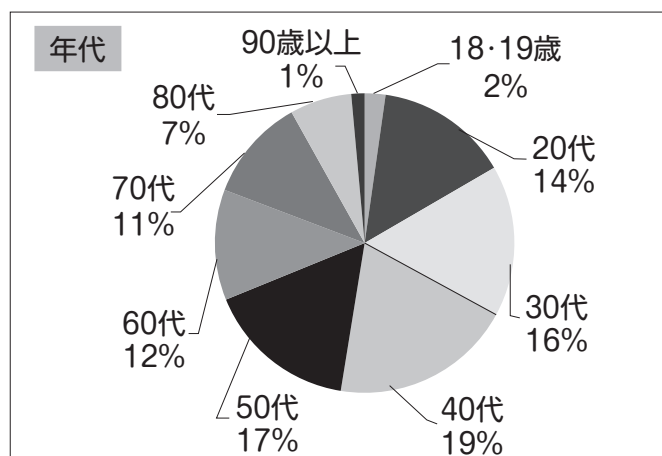


年代	18・19歳	20代	30代	40代	50代	60代	70代
人数	3,572人	22,837人	25,929人	31,172人	25,866人	18,981人	17,652人
割合	2.2%	14.4%	16.3%	19.6%	16.3%	11.9%	11.1%

80代	90代	合計
10,612人	2,279人	158,900人
6.7%	1.4%	99.9%

住所別	井の頭	井口	下連雀	上連雀	新川	深大寺	大沢
人数	16,090人	12,668人	44,271人	25,754人	16,110人	7,959人	13,396人
割合	8.6%	6.8%	23.6%	13.7%	8.6%	4.2%	7.1%

中原	北野	牟礼	野崎	合計
14,506人	7,543人	22,626人	6,648人	187,571人
7.7%	4.0%	12.1%	3.5%	99.9%

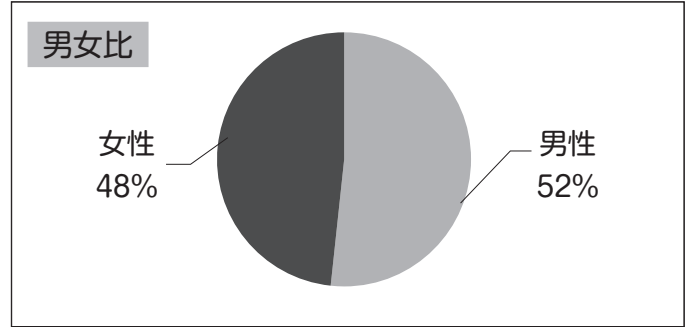


2 第4次基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」 参加依頼書送付者

データ分析

男女比	男性	女性	合計
人数	930名	870名	1,800名
割合	51.7%	48.3%	100.0%

※18歳以上の88.27人に1人の割合で届きます。



年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代
人数	30名	284名	292名	344名	292名	209名
割合	1.7%	15.8%	16.2%	19.1%	16.2%	11.6%

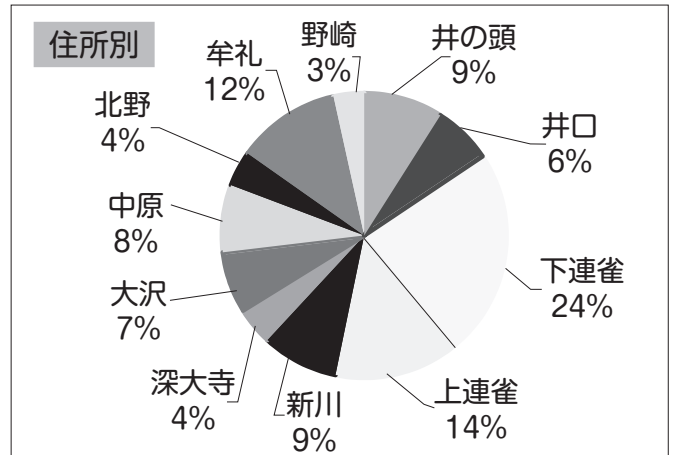
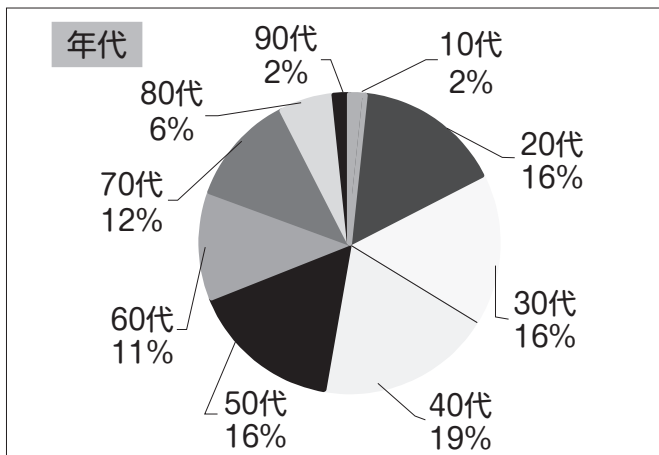
男性・女性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	15名	15名	159名	125名	166名	126名	184名	160名	157名	135名	105名	104名
割合	0.8%	0.8%	8.8%	6.9%	9.2%	7.0%	10.2%	8.9%	8.7%	7.5%	5.8%	5.8%

※端数の関係で、合計が100.0%にならないことがあります。

70代	80代	90代	平均			
214名	105名	30名	49.9歳			
11.9%	5.8%	1.7%	最高齢			
男	女	男	女	男	女	97歳
94名	120名	37名	68名	13名	17名	最年少
5.2%	6.7%	2.1%	3.8%	0.7%	0.9%	18歳

住所別	井の頭	井口	下連雀	上連雀	新川	深大寺	大沢
人数	162名	119名	426名	251名	156名	77名	125名
割合	9.0%	6.6%	23.7%	13.9%	8.7%	4.3%	6.9%

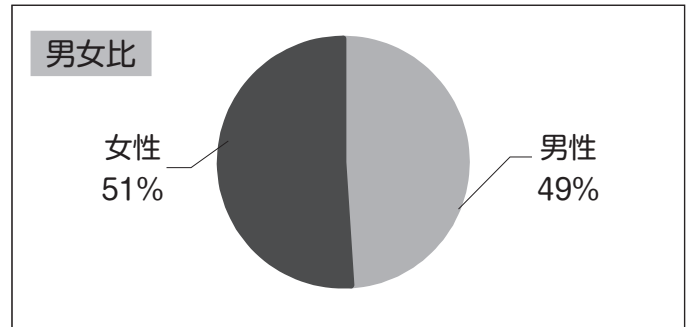
中原	北野	牟礼	野崎	合計
138名	72名	212名	62名	1,800人
7.7%	4.0%	11.8%	3.4%	100.0%



3 第4次基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」当選者

データ分析

男女比	男性	女性	合計
人数	49名	51名	100名
割合	49.0%	51.0%	100.0%



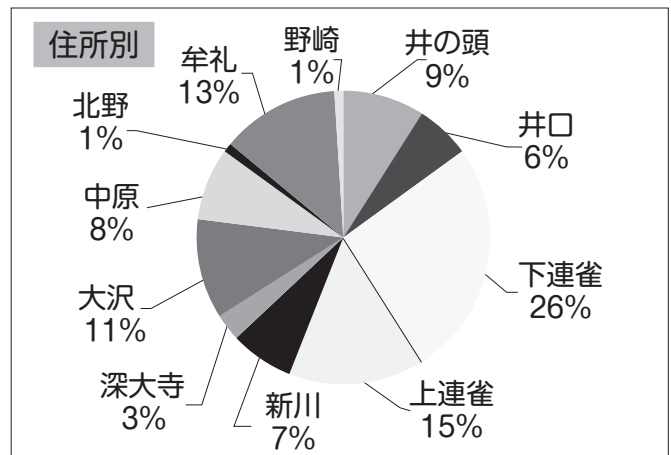
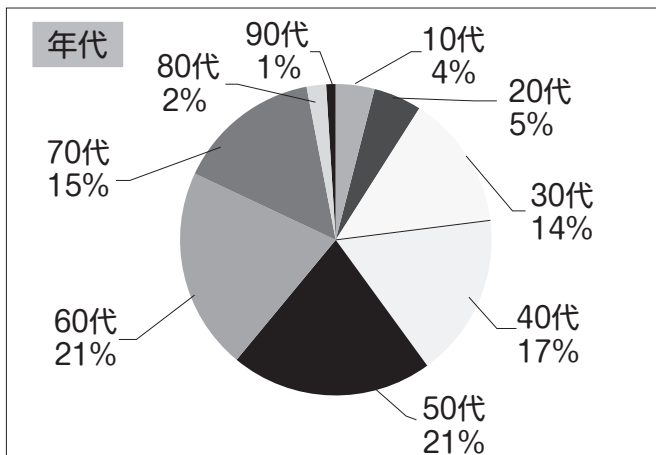
年代	10代		20代		30代		40代		50代		60代	
人数	4名		5名		14名		17名		21名		21名	
割合	4.0%		5.0%		14.0%		17.0%		21.0%		21.0%	
男性・女性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
人数	1名	3名	2名	3名	5名	9名	7名	10名	10名	11名	11名	10名
割合	1%	3%	2%	3%	5%	9%	7%	10%	10%	11%	11%	10%

※端数の関係で、合計が100.0%にならないことがあります。

70代		80代		90代		平均
15名		2名		1名		53.1歳
15.0%		2.0%		1.0%		最高齢
男	女	男	女	男	女	91歳
10名	5名	2名	0名	1名	0名	最年少
10%	5%	2%	0%	1%	0%	18歳

住所別	井の頭	井口	下連雀	上連雀	新川	深大寺	大沢
人数	9名	6名	26名	15名	7名	3名	11名
割合	9.0%	6.0%	26.0%	15.0%	7.0%	3.0%	11.0%

中原	北野	牟礼	野崎	合計
8名	1名	13名	1名	100人
8.0%	1.0%	13.0%	1.0%	100.0%



IV 「まちづくりディスカッション」の実施に関わる資料

1 第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」の実施に関する協定書

2 第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」 実行委員会設置及び運営要綱

(設置)

第1条 第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」(以下「ディスカッション」という。)を円滑に実施するため、第4次三鷹市基本計画第2次改定に向けた「みたかまちづくりディスカッション」実行委員会(以下「実行委員会」という。)を置く。

(所掌事務)

第2条 実行委員会は、次に掲げる所掌事務を掌る。

- (1) ディスカッションの実施に関すること。
- (2) ディスカッションで出された市民意見のとりまとめに関すること。

(構成)

第3条 実行委員会は、次の団体に所属する者をもって構成する。

- (1) 三鷹青年会議所
- (2) 三鷹商工会青年部
- (3) J A東京むさし三鷹地区青壮年部
- (4) 住民協議会
- (5) 三鷹「まち活」塾
- (6) 杏林大学
- (7) 国際基督教大学
- (8) ルーテル学院大学
- (9) 特定非営利活動法人みたか市民協働ネットワーク
- (10) 三鷹市
- (11) 前各号に掲げる者のほか、実行委員会が特に必要と認める者

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、令和2年3月31日までとする。

(役員)

第5条 実行委員会に、次に掲げる役員を置く。

- (1) 委員長
- (2) 副委員長 3人

(委員長)

第6条 委員長は、実行委員会を総理し、副委員長は、委員長を補佐する。

2 委員長不在のときは、副委員長がその任務を代理する。

(会議)

第7条 実行委員会の会議は、定例的に開催する

2 実行委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

3 実行委員会の会議は、第2条に規定する事項について協議及び検討する。

4 実行委員会の会議の議事は、出席者の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(部会)

第8条 実行委員会は、ディスカッションの運営を円滑に行うため、部会を設置し、開催することができる。

(事務局)

第9条 実行委員会に事務局を設置する。

附 則

この要綱は、令和元年7月10日から施行する。

3 みたかまちづくりディスカッション実行委員会 名簿

	氏名		氏名
1	吉田 純夫◎	16	藤野 敬史
2	渡邊 幸治○	17	青山 舞香
3	森屋 賢○	18	川口 実桜
4	浅野 清貴○	19	寺内 鼓太郎
5	武田 知之	20	中田 有紀
6	川井 林太郎	21	山口 晴香
7	井上 慎理	22	川越 紅美
8	小林 孝正	23	上村 卓
9	阿部 遊民	24	高橋 真穂
10	石森 博行	25	岡田 裕一
11	山下 慶子	26	小澤 敏男
12	上田 千晶	27	倉林 孝明
13	千倉 徳誠	28	山田 義剛
14	井本 浩	29	吉野 貴久
15	近藤 敬子	30	四柳 千夏子
		31	米川 充

*◎は実行委員長、○は副実行委員長

実行委員会のメンバーは、三鷹青年会議所、三鷹商工会青年部、JA東京むさし三鷹地区青壮年部、住民協議会、市内大学生、三鷹「まち活」塾修了生、NPOの多様な団体で構成した。

まちづくりディスカッション事務局

NPO法人みたか市民協働ネットワーク

三鷹市企画部企画経営課

二浦孝彦、池上直美、高橋由紀子

齊藤大輔、萩原潤一、島澤翔太

V 「広報みたか」掲載記事

1 広報みたか 2019年9月15日号

三鷹市基本計画の改定に向けて

みなさんのご意見をお寄せください

企画経営課 ☎内線2112

市では、今年度末の『第4次三鷹市基本計画(第2次改定)』の確定に向け、さまざまな手法で市民参加を図り、みなさんの意見を基本計画に反映していきます。

今号では、少人数のグループによるワークショップ、無作為抽出で選ばれたみなさんによるグループ討議「みたかまちづくりディスカッション」についてお知らせします。併せて、みたか太陽系ウォークと連動した意見募集「みたかまちづくりコメント」も実施しますので、この機会にぜひ参加いただき、市へのご意見をお寄せください。



第4次三鷹市基本計画

市の基本的な行財政運営の指針として、平成23年度～令和4年度の12年間で計画期間とし、市長任期と連動した改定を行い、計画期間の施策や事業などを定めるもの。
4年ごとに改定しており、平成27年度に第1次改定を行いました。

ワークショップ

少人数のグループに分かれて意見交換や発表を行う、どなたでも参加できるワークショップです。職員が基本計画の概要を説明しますので、市政に関する特別な知識は必要ありません。日常生活の中での気付きや思いを気軽に話し合ってみませんか。

☎各開催日2日前の午後5時までに必要事項(15面参照)・希望のワークショップを同課 ☎内線2111・✉kikaku@city.mitaka.tokyo.jpへ(先着制)



テーマ別ワークショップ

これからのまちづくりに重要なテーマについて、少人数のグループに分かれて意見交換や発表を行います。

◆テーマ

① **みらいの三鷹駅前**
市の玄関口にふさわしい三鷹駅前のにぎわいづくりについて



② **子どもたちの放課後**
小学生の放課後の居場所や過ごし方について



③ **孤立しない介護**
介護をする方が地域から孤立しないような「支え」について



④ **身近なコミュニティバス**
誰もが利用しやすいコミュニティバスの在り方について



エリア別ワークショップ

参加者同士でテーマを決め、話し合います。 ☎各回25人程度

	日時	場所
10月19日(出)	午前10時30分～午後1時	大沢コミュニティセンター
	午後3時～5時30分	新川中原コミュニティセンター
10月23日(休)	午後6時30分～9時	三鷹駅前コミュニティセンター
	午前10時～午後0時30分	連雀コミュニティセンター
10月26日(出)	午後3時～5時30分	井口コミュニティセンター
		井の頭コミュニティセンター

☎10月14日(祝) ②午前9時30分～午後0時30分、③④午後2時～5時
☎各テーマ25人程度 ☎三鷹ネットワーク大学



今後、新たな市民参加の仕組みを市で考案します。興味のある方はぜひワークショップにご参加ください。

みたかまちづくりディスカッションにご参加ください

無作為抽出によって選ばれた市民のみならずで話し合う市民参加です。これまで市民参加の機会や経験の無かった方を含め、より多く市民のみなさんの声を聴くため、平成18年から開催し、今回で10回目となります。5～6人のグループで話し合い、当日、参加者から出た意見やアイデアは、市民意見として市に提出されます。

☎11月2日(出)午後1時～5時、3日(祝)午前10時～午後5時
☎教育センター

話し合いの様子

◆参加依頼書をお送りしました

18歳以上の市民のみなさんのうち1,800人を住民基本台帳から無作為抽出し、参加依頼書を発送しました。お手元に届いた方で参加いただける方は、同封の承諾書を9月26日(休)(必着)までに返信用封筒で返送ください。

「まちづくりコメント」で気付いたことをコメントしよう!

みたか太陽系ウォーク(1面参照)の期間中、三鷹の良いところ、もっと良くしてほしいところを寄せていただく専用のウェブアンケートフォームを開設します。スタンプを集めながら、わがまち三鷹について考えてみませんか。投稿者にはオリジナルグッズをプレゼントします。

※参加は無料ですが、通信料がかかります。

実施期間 9月20日(金)～10月27日(日)

参加方法

お持ちのスマートフォンやタブレット端末で二次元コード(右記)を読み取り、専用のウェブアンケートフォームにアクセス

投稿フォームに必要事項や「気付き」の内容(140字以内)を入力し、投稿

投稿画面に表示されるキーワードを三鷹ネットワーク大学へ、オリジナルグッズを差し上げます(先着制)

☎主催者 ☎日時・期間 ☎対象・定員 ☎場所・会場 ☎講師 ☎費用(記載のないものは無料) ☎持ち物 ☎申込方法 ☎問い合わせ ☎保育あり ☎手話(要約筆記)あり

2 広報みたか 2019年10月13日号外



発行：三鷹市〒181-8555
三鷹市野崎1-1-1
広報みたかはシルバー人材センターの会員がお届け
しています。
市役所代表電話
☎0422-45-1151(代)
ホームページ
<http://www.city.mitaka.tokyo.jp/>
携帯サイト
<http://www.city.mitaka.tokyo.jp/i/>

今号の紙面から

- 総論 計画改定の前提……………1面
- 各論……………2-5面
- 主要施策……………6-7面
- 個別計画……………8-9面
- 市民参加……………10-11面
- 改定までの流れ……………12面

第4次三鷹市基本計画第2次改定(1次案)特集号

第4次三鷹市基本計画の第2次改定(1次案)がまとまりました

ご意見をお寄せください

市では、今後のまちづくりの進め方について基本的な考え方をまとめた「第4次三鷹市基本計画(第1次改定)」の中期4年間の計画期間が満了し、現在、令和2年3月の確定に向けて「第4次三鷹市基本計画」の第2次改定を進めています。

今回、施策の体系や主要事業などを盛り込んだ「第4次三鷹市基本計画(第2次改定)」の「1次案」を確定しましたので、その概要についてお知らせします。

12月に確定する「2次案」に向けて、みなさんのご意見をお寄せください。

野川

これまでの歩み

昭和 53年 8月	三鷹市基本計画策定
平成 4年 1月	第2次三鷹市基本計画策定
13年 11月	第3次三鷹市基本計画策定
24年 3月	第4次三鷹市基本計画策定

※「1次案」の全文は市ホームページからご覧いただけます。
また、市立図書館、相談・情報課(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、コミュニティセンターで閲覧できます。

総論 計画の基礎

基本目標

「人間のあすへのまち」

基本構想が掲げる目標の実現を計画の基本目標とします。

目標年次

2022(令和4)年度とします。ただし、今後の基本構想の改定および第5次基本計画の策定を見据えるなど、中長期的な視点を盛り込んだ計画としています。

第4次基本計画の期間と第2次改定の対象とする期間

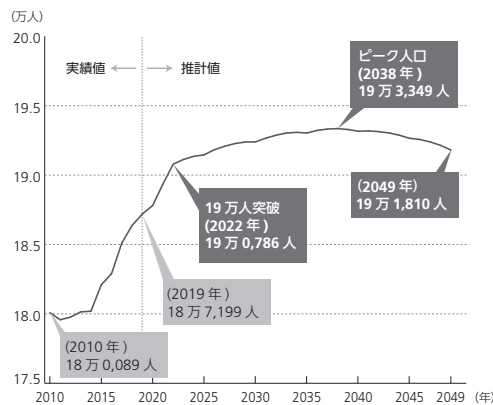
年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
市長選挙	○								○			
計画期間	前期								中期			
									第2次改定			
									後期			

人口の将来推計

①人口の将来推計

2019(平成31)年1月1日の住民基本台帳人口をもとに独自に推計した将来人口では、2022年に19万人を超えた後も緩やかな増加が続き、2038年に人口のピーク(19万3,349人)を迎えます。その後、徐々に減少に転じますが、2049年でも19万人を超える見込みとなっています。

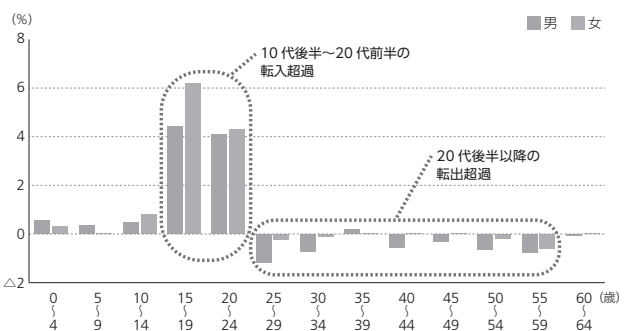
総人口の実績値と将来の推計値



②転入出の状況について

男女ともに18歳から24歳において転入超過が多いことが特徴で、特に18歳から19歳になると22歳から23歳になるときに、より多く転入超過しています。これらは、大学への進学に伴う転入、または大学卒業後の就職などによる転入の影響が考えられます。市においてはこの若年層の転入超過により、これまで生産年齢人口が維持され、総人口の増加にもつながってきました。一方で、20代後半以降の世代については、特に男性において転出超過の傾向が見られます。今後の安定的な税収の確保に向けて生産年齢人口を維持するためには、この世代が定住するための魅力あるまちづくりに取り組んでいく必要があります。

性別年齢別純移動率の仮定値(2019年~2049年の平均)



みたかまちづくりディスカッション

「みたかまちづくりディスカッション」は、市で実績を重ねてきた「無作為抽出による市民討議会」の手法で、平成18(2006)年からこれまで計9回実施しています。18歳以上の市民を対象に無作為抽出で参加依頼書を送り、承諾いただいた方による討議会を実施することで、これまで市政への参画経験があまりない方も含め、より広く、より多くの市民のみなさんからの声を聴けることが特徴です。市の今後の4年間の方向性を、同じ立場の方々がそれぞれの経験や思いをもとに話し合います。ここで話し合われた結果は、12月に策定する基本計画の「2次案」に反映していきます。

◆実行委員会を設置しました

「まちづくりディスカッション」では市民同士の議論を公平に進めるために、市民による実行委員会が中立な立場で運営を行っています。今回は7月10日(休)にNPO法人みたか市民協働ネットワークと「みたかまちづくりディスカッション」の実施に関するパートナーシップ協定を締結し、実行委員会を設置しました。

「パートナーシップ協定締結式」

開催日

■ 11月2日(土)、11月3日(日)
 研 教育センター(下連雀9-11-7)
 ※傍聴を希望される方は直接会場へお越しください。

今後の予定

11月中旬

まちづくりディスカッションの結果を実行委員会がとりまとめ、市民意見として市に提出します。市では、同時期に行うワークショップなどにより出された市民意見と同様に「2次案」への反映を図ります。

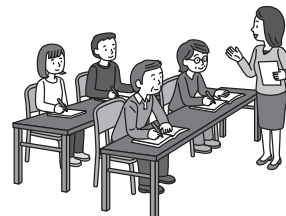
3月

実行委員会は実施報告書を取りまとめ、市へ提出します。

話し合いの方法

1 情報提供

市政への参画の経験が少ない方でも気軽に参加できるように、当日テーマに関する情報提供を行います。



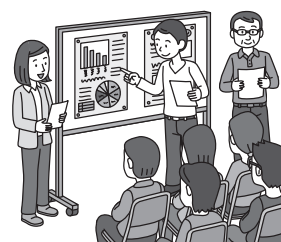
2 グループ討議

グループに分かれて、テーマについて話し合いをします。



3 発表

各グループで話し合われた内容について発表し、全体で情報を共有します。



4 投票

各グループの発表の後に、傾向と分析のために投票を行います。

第4次基本計画第2次改定が確定するまでの流れ

第4次基本計画の第2次改定に向けた令和元年度の取り組みは次のとおりです。今回の「1次案」に続いて、令和元年12月には「2次案」をお知らせし、みなさんの意見を反映しながら進めていきます。

第4次基本計画第2次改定(1次案)に対する市民参加

1 アンケート

本号に同封の、アンケートにご協力ください。
回答期限:令和元年11月1日(金)
 (消印有効)
回答方法:アンケートの切取線部分を切りとり、切手を貼らずに郵便ポストに投函してください。



2 エリア別・テーマ別ワークショップ (11面をご覧ください)

- ① エリア別ワークショップ
 日 10月19日(土)、23日(水)、26日(土) 各各コミュニティセンター
- ② テーマ別ワークショップ
 日 10月14日(祝) 三鷹ネットワーク大学

3 まちづくりディスカッション (10面をご覧ください)

日 11月2日(土)、3日(日) 教育センター
 ※無作為抽出により、事前に参加者が決定しています。

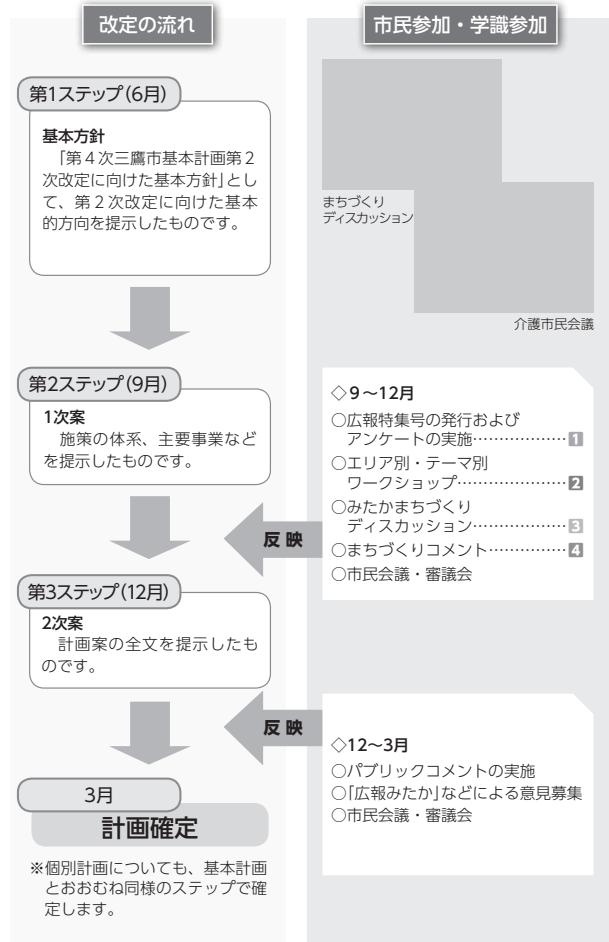
4 まちづくりコメント (10面をご覧ください)

日 9月20日(金)～10月27日(日) 市内全域

「第4次基本計画第2次改定(1次案)」へのご意見をお寄せください

11月5日(木)までに、住所・氏名・電話番号(団体の場合は、所在地・団体名・代表者の氏名・電話番号)を差し支えない範囲で記入し、直接または郵送で〒181-8555 三鷹市役所企画経営課・☎48-1419・✉kikaku@city.mitaka.tokyo.jpへ提出ください。
 ※1次案の全文は市ホームページからご覧いただけます。また、市立図書館、相談・情報課(市役所2階)、市政窓口、市民協働センター、コミュニティセンターで閲覧できます。

第4次基本計画第2次改定のステップ (令和元年度の取り組み)



平成30年度の取り組み

平成30年度に実施した第4次基本計画の第2次改定に向けた市民参加・職員参加の取り組みについてご紹介します。

「第4次三鷹市基本計画第2次改定等に向けた市民満足度・意向調査」の実施
 (平成30年6月)

第4次基本計画の第2次改定に向けた基礎調査の一環として、行政サービスや施策をはじめとした、市民のみなさんの市政に関する想いや考え、評価などを伺うために行ったものであり、基本計画の策定および改定の前年度に実施しています。

今回は、無作為で選ばせていただいた満15歳以上の市民3,500人に調査票を郵送し、1,667人の方に回答をいただきました。

「三鷹を考える論点データ集」「三鷹を考える基礎用語辞典」(web版)の発行
 (平成30年12月)

「三鷹を考える論点データ集」は、近隣市との比較データなどを掲載し、市の課題や取り組み状況を視覚的にまとめた冊子です。「三鷹を考える基礎用語辞典」は、市の課題や取り組みの内容を事典スタイルで編集し、項目別に示したものです。いずれも市ホームページや「みたかe-bookポータル」でご覧いただけるほか、相談・情報課(市役所2階)、三鷹図書館(本館)でもご覧いただけます。

三鷹まちづくり総合研究所「市政に関する将来課題の調査研究分科会」での検討
 (平成30年7月～31年3月)

「三鷹まちづくり総合研究所」(所長=三鷹市長)を三鷹ネットワーク大学と共同で設置し、「市政に関する将来課題の調査研究」として、「土地利用のあり方」「行政サービスのあり方」「コミュニティのあり方」「学びの循環と人材活躍のあり方」について検討を行い、報告書をまとめました。

日日時・期間 場所・会場 問い合わせ

編集後記に代えて ～スタッフからのメッセージ～

参加市民の皆様、スタッフおよび関係者の皆様ありがとうございました。第4次基本計画の第二次改定が市民の声でより良い計画改定となり三鷹市がさらに良くなることを期待しています。

吉田 純夫 実行委員長

参加者の皆さんが積極的にそして主体的に参加されているのを見て、とても感動いたしました。参加者の皆さん、実行委員の皆さん2日間ありがとうございました。

渡邊 幸治 副実行委員長

初めて実行委員として参加させていただき、多くの市民の方々の話しを聞く事で、改めて市民のまちづくりへの意識の高さを実感できました。

三鷹って本当に良い町ですね。皆さんおつかれ様でした。

森屋 賢 副実行委員長

今回で2回目の実行委員会に参加させて頂きました。今回は副実行委員長という事でよりまちづくりディスカッションの内容や構築の仕方等を学びました。当日は多くの市民の皆様にご参加頂き改めて三鷹市民の意識の高さを実感しました。

また事業構築段階からご協力頂きました、実行委員会皆様には感謝申し上げます。

報告書の内容が基本構想に多く反映されることを願っています。

浅野 清貴 副実行委員長

初めて参加させていただきましたが、三鷹のためにという三鷹市民の貴重な意見話し合いが聞けて、とても有意義な2日間でした。

武田 知之 委員

今回、実行委員として初参加でしたが、吉田実行委員長はじめみなさまには優しく、丁寧にご指導いただきとてもやりがいのある時間を過ごすことができました。また、ディスカッション当日では、市民の皆様がより良いまちづくりにするべく意見を交し合い、情熱的な姿を間近で感じられたことがとても刺激になりました。

川井 林太郎 委員

今回初めて実行委員として参加させていただきました。老若男女様々な方にご参加いただき、活発な意見交換を拝見し、三鷹市を思う方がこんなにいるのかと感動しました。

井上 慎理 委員

貴重な経験をさせていただき、勉強になりました。

小林 孝正 委員

過去のまちづくりディスカッションの実行より実際に基本構想事案に盛り込まれたが紹介等されると参加者の皆様の意識を更に上げる事が出来ると感じました。

皆さまお疲れ様でした。

阿部 遊民 委員

初めて実行委員会メンバーとして参加しました。様々な立場にある多くの市民が積極的に参加しており、皆で三鷹について考える非常に良い取組みと感じました。

石森 博行 委員

参加者の皆さんの、前向きで、お互いの意見を尊重する態度、提案をまとめようとする姿勢が素晴らしかったです。三鷹市の市民参加の積み重ねの成果かと思います。

山下 慶子 委員

テーマが少し難しかったと思いますが、思ったよりも様々なご意見、アイデアをいただくことができて充実した内容だったと思います。

みなさま、ありがとうございました。

上田 千晶 委員

三鷹市民の方々のディスカッションを間近で拝見させていただき、熱心な姿勢とユニークな意見に心動かされました。

実行委員を通して貴重な経験ができたこと、また関係者の皆様にご協力いただけましたこと、心より感謝申し上げます。

千倉 徳誠 委員

参加者は熱心にいい議論をされ、満足度は高かったと思う。その気持ちが伝わり、スタッフの満足度も高かったと思う。それだけに丁寧なフィードバックをお願いします。

井本 浩 委員

三鷹を誇りに思い協力的な姿勢の方が多く、積極的な発言が交わされほっとしました。このような市民間のディスは素晴らしいと思います。実行委員として参加でき感謝です。

近藤 敬子 委員

これが本当に無作為か、と思うほど、参加者が多様で驚きました。仕事から「多様」という言葉もこれまで多く使ってきましたが、「多様」の現実を目の前で見た感じがします。

藤野 敬史 委員

市民の皆様が積極的に三鷹市について考えている姿が印象的で、話し合いのサポートしながら、私自身がまちづくりを学ぶ良い機会にもなりました。ありがとうございました。

青山 舞香 委員

今回初めて参加しましたが実行委員会の方々が優しくサポートしてくださり無事問題が起きることなく終わることが出来ました。

こんなに貴重な体験を学生のうちに出来るとも考えてもいなかったので光栄に思います。力になれたかわかりませんが今までありがとうございました。

川口 実桜 委員

まちづくりディスカッションに携われて、良い経験になりました。今回は各テーマが抽象的であったこともあり、なかなか難しい部分もありましたが、参加者・運営・行政が一体となって、有意義な話し合いの場を作ることができたと思います。内容が報告書にどの程度反映されるか楽しみにしております。関係各位の皆様、大変お世話になりました。

寺内 鼓太郎 委員

三鷹市のこのような素晴らしい取り組みに携わることができたことを光栄に思います。まちづくりに対する関心も高まりました。貴重な体験をありがとうございました。

中田 有紀 委員

まちづくりディスカッションで、普段あまり関わりのない年代の方々の意見を聞くことができたことは、私にとってもとても新鮮で貴重な体験でした。

ありがとうございました。

山口 晴香 委員

市民の皆さんが積極的に話し合いをされていて、とても有意義な機会になったと思います。自身も委員会に関わらせて頂き、有難く思います。どうも有難うございました。

川越 紅美 委員

市民参加の場に、大学生という立場で参加できて良かったです。

高橋 真穂 委員

市民ディスカッションは、初対面同士が年齢職業男女に関係なく、自分の考えを自由に発言でき、充実した気持ちになり、この参加者の方々のスタッフになれたことに感謝します。2日目の情報提供「情報とは何か」 亜細亜大岡村教授の説明は現場の事情に精通した事例による話しでとても良かったです。

小澤 敏男 委員

参加者が熱心に取り組み、アイデアを出し合い、議論し、まとめ上げたものであり、一つ一つの思いが防災・減災の基本計画にもりこまれることを切に望みます。

倉林 孝明 委員

市民力の高さに感動する場面がたくさんありました。
私自身も学ばせていただきました。

四柳 千夏子 委員

参加者の方々が平等に意見発信の機会を配慮しながら対応していたコーディネータの皆様大変お疲れ様でした。リーダーを務めさせて頂きましたが、大変緊張感のある2日間でした。

山田 義剛 委員

昔は、みんなで話すのは当たり前で、地域での社会常識は自然と揃っていました。単なる情報のやりとりではなく、無駄話を含めた様々なコミュニケーションは、豊かな人生を引き寄せる大切な繋がりに育ちます。楽しい会話から始めましょう。

岡田 裕一 委員

多様な市民が集って準備をし、無作為抽出のさらに多様な市民が議論をする。三鷹ではすっかりお馴染みだけど、実にすごいことです。一部でも携われたことに本当に感謝です♪

米川 充 委員

参加していただいた市民のみなさん、ご尽力いただいた実行委員会のみなさん、三鷹のまちをより良くしたいという気持ちが伝わり身の引締まる思いでした。感謝申し上げます。

齊藤 大輔（事務局）

初めて会う方々同士にも関わらず、会場内の雰囲気も和やかで様々な意見交換が行われ、まさに10回目の開催にふさわしい内容だったと思います。すべての関係者の皆さんに感謝申し上げます。

萩原 潤一（事務局）

三鷹市を代表する市民参加に関わることができ、毎回たいへん多くのことを学ばせていただきました。参加された市民の皆様、実行委員会の皆様、関係するすべての皆様に心から感謝申し上げます。

島澤 翔太（事務局）

三鷹市の特徴・強みである「参加と協働のまちづくり」を象徴するまちデイス。参加者の皆様の深い三鷹愛が自治の根源であることを改めて認識しました。関係者の皆様に感謝申し上げます。

二浦 孝彦（事務局）

初対面にも関わらず、活発な意見交換が行われ、三鷹を良くしたいという市民の皆さんの熱い想いが伝わってきました。

今回、取りまとめた意見が市政に反映されることを願います。

池上 直美（事務局）

実行委員、市職員、NPOが、まさに「ともに汗をかく」を実践した取り組みだったと思います。この経験を通して作られた信頼関係は、次のまちづくりに活かされると確信しております。

高橋 由起子（事務局）

第4次基本計画第2次改定に向けた
「みたかまちづくりディスカッション」
実施報告書